



雷害対策のサポーター

雷サージセンサ

Model **VSS**

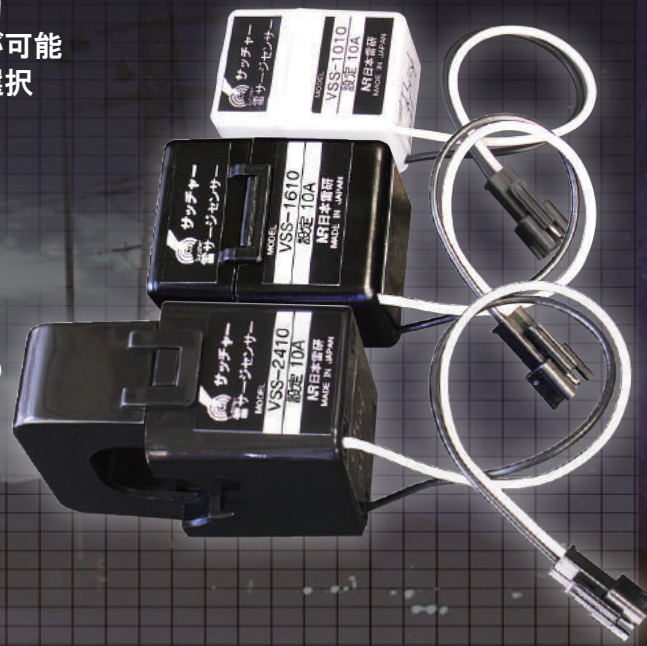
**雷サージ侵入路の確認で
効果的な対策を！**

特長

- 誘導雷サージの通過を察知し、無電圧ON/OFF信号を出力
- 用途やニーズに合わせて省スペースで経済的なシステム構築が可能
- クランプ式の貫通穴寸法 $\Phi 10/16/24$ mmの3種より選択
- 設定電流値を10、20、50、100Aより1つ選択

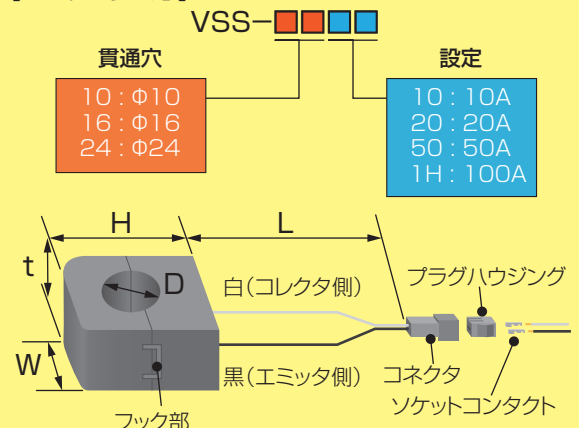
用途

- 市販機器の組み合わせで雷サージの侵入路を確認し、雷害対策をサポート
- 市販カウンタ、ロガー、テレメータ（入力計数速度1kHz以上）に使用
- $\Phi 10/16/24$ mm以内のラインに使用



形 式	VSS-10□□	VSS-16□□	VSS-24□□	
寸法(mm)	穴 径 (D)	$\Phi 10$	$\Phi 16$	$\Phi 24$
	リ ー ド 線 (L)	110	120	165
	幅 (W)	28	35	47
	高 さ (H)	40	47	65
	厚 さ (t)	28	35	42
	重 量 (g)	44	76	126
動作開始電流設定値	10A、20A、50A、100A (8/20 μ sにて) 1つ選択			
使用温度範囲	-20~+50℃			
使用湿度範囲	85%以下 (結露しないこと)			
取 付 方 法	クランプ式			
付 属 品	プラグハウジング 1個 ソケットコンタクト 2個			

【型式の取り方】



NR日本雷研ベクトル

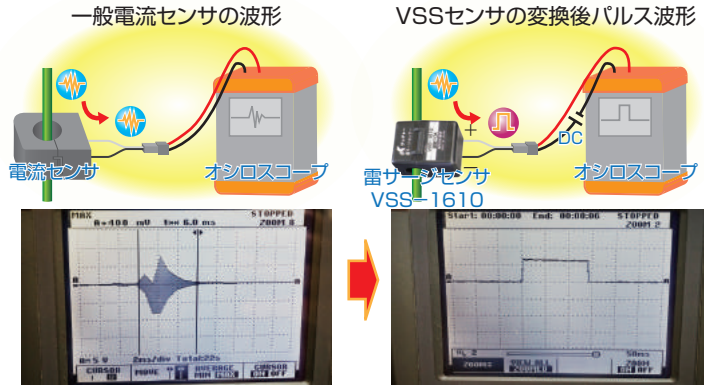
雷サージセンサとは？

雷サージ波形をパルス波形に変換

雷サージセンサは雷害対策において電源ライン、制御ライン、電話回線などを通過する誘導雷サージを検出するためのセンサです。

複雑な雷の波形を単純なパルス波形に変換することで受信機器が読み取り易くなり、雷サージのカウントを可能にします。

出荷時に動作電流設定値10A、20A、50A、100Aより1つ選択し、設定値以上のサージ電流の通過にてON信号を出力します。



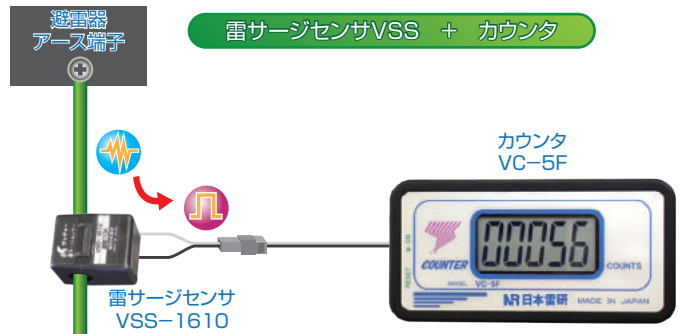
雷サージセンサの使用例

雷サージを数える

専用カウンタ（VC-5F）、又は市販カウンタ（入力計数速度1kHz以上）と組み合わせて、誘導雷サージの侵入回数を確認することができます。

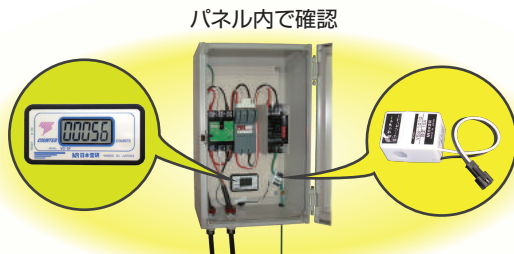
センサはクランプ式で、着脱が容易に可能となっております。穴径はΦ10、Φ16、Φ24の3種類となっており、本紙表面にてサイズをご確認下さい。

設定値以上をカウントしますので、例えば20A設定で50Aが通過してもカウントは1回です。

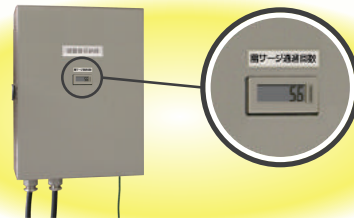


雷サージセンサの設置例

パネルに取付



他社製カウンタを使って
パネル外で確認



取付時の注意点

注意点① 交流ラインは全線をクランプすること

交流2線、3線のラインをクランプする際は全線をまとめてクランプし、常に位相がゼロであることを条件とします。直流、アース線などは1線でも全線でも可能です。

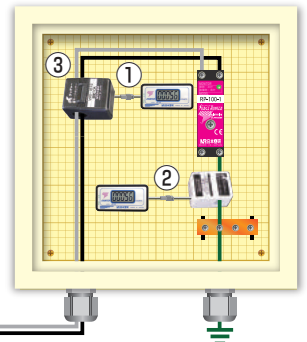
注意点② クランプ径は適正なものを使用すること

避雷器が動作するとアース線を通して過電流を流しますので、通過の確認にはアース線に取付けることを推奨します。ですが、ラインに対してクランプ径が大きい過ぎるとカウントしない場合があります。

注意点③ 動作電流値の選択目安

- 10A：微小容量のサージ
- 20A：小容量のサージ（頻度が多い誘導雷）
- 50A：中容量のサージ（強めの誘導雷）
- 100A：大容量のサージ（現場近くに落ちた時）

◆電流値設定が低い時の注意点◆
大型動力源から発生する電磁波がラインに乗り、設定値を超えると誤カウントすることがあります。また、ON/OFF時に発生する過電圧も誤カウントすることがあります。



代理店

ホームページ
QRコード



有限会社 日本雷研ベクトル

〒546-0002 大阪府大阪市東住吉区杭全8丁目12番9号
Tel 06-6790-5678 Fax 06-6790-5155
http://www.vector-sh.jp